

1年生のみなさん、入学してから1か月程経ちました。学校生活はいかがでしょう。みなさんの高校3年間で実り多きものとなるよう、しっかりとしたビジョンを持ち、勉強や部活動に励み、充実した毎日を送ってほしいと思います。在校生の皆さんも学年が一つ上がり、緊張と期待の中、よいスタートが踏めたのではないかと思います。新しい友だちや先生との出会いはありましたでしょうか。本校の図書室においても、多くの書籍とのすばらしい出会いがあることを願っています。今年度は、4月17日からお昼休み、放課後に開館しています。

1年生の帯出カードも準備OKです。まずは、本校の図書室に来て下さい。そして、どんどん本を借りてください。



本校の図書室紹介

- 第3教棟の4階にあります。
- 開館は開校日の昼休みと放課後。
放課後は1時間の開館です。
- 貸出期間は2週間。1回につき2冊まで借りることができます。
- 室内では飲食は禁止です。
- 新聞2紙（朝日新聞、愛媛新聞）と「すてきにハンドメイド」「きょうの料理」「ダ・ビンチ」を定期購読しています。
- 本を借りる場合は必ず帯出カードに内容を記入し、帯出カードを図書委員に渡してください。



読書関係行事

☆ 国際こどもの本の日 4月2日

こどもの本を通して国際理解を深める日です。1967年、国際児童図書館評議会が、デンマークの童話作家アンデルセンの誕生日にちなんで制定しました。

☆ 世界本の日・子ども読書の日 4月23日

☆ こども読書週間 4月23日～5月12日



子どもたちにもっと本を！との願いから、「こどもの読書週間」は1959年（昭和34年）にはじまりました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間でしたが、2000年より、世界本の日・子ども読書の日にあたる4月23日～5月12日になりました。開始当時より、

図書館・書店・学校を中心に、子どもたちに本を手渡すさまざまな行事が行われてきました。幼少のときから子どもが書物に親しむことで、読書の喜びや楽しみを知ることができます。また、読書を通して、想像力を高めたり、ものごとを正しく判断する力を身に付けたりすることができます。読書が子どもたちにとってどんなに大切なことか…。子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが「こどもの読書週間」です。



朝の読書について

昨年度から、年間を通して朝の読書を行うことになりましたが、今年度も継続して行います。朝8時40分からの5分間ですが、積み重ねると一ヶ月で約100分、読書ができます。みなさんが読書に親しむ機会を増やすことと、1日のスタートに落ち着いた静寂な時間を作ることが目的です。1学期の朝読書は、4月25日から始まっています。

クラスのみみんなで協力して、良い時間にしましょう。

☆お願い☆ 自分で本を準備しましょう。(漫画、雑誌はだめです)

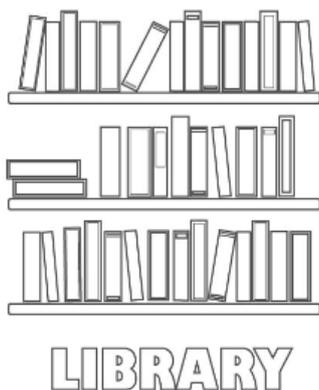
私語や宿題はしないようにしましょう。



集英社文庫 100冊セット

3年3組の曾我部愛さんが、令和4年度第42回全国高校生読書体験記コンクールで優秀賞を受賞し、副賞として出版社から100冊の本が届きました。

各クラスに100冊のリストを掲示していますが、どれも高校生にとって読みやすい本ばかりです。図書館入って、右側の棚に置いてあります。ぜひ、図書館に来て、手に取ってみてください。



みんなのリレー本棚設置

職員室前にみんなのリレー本棚を設置しています。リレー本棚にある本は先生方や先輩方、皆さんの友達が寄付して下さった大切な本です。自分が興味関心を持った本は、持ち帰っても構いませんが、後日で良いので、代わりの本を寄付して下さい。持ち帰った本を返してもらっても構いません。

寄付する本は、高校生が読むのにふさわしい本をお願いします。利用について相談がある人は、研修図書課の杉田、武田、伊藤、田所まで申し出て下さい。

私の愛読書

今年度、本校に新しく赴任された先生方から、愛読書を紹介していただきます。

☆☆ 杉田 啓樹 先生より ☆☆ 黒冷水 羽田 圭介 著



自分が高校生の時、部活で毎日忙しい中、時を忘れて読みふけてしまった作品です。衝撃的な展開と内容で、普段読書をしない友人も集中して読んでしまうような作品でした。作者の羽田圭介は、この作品で、当時史上最年少17歳で第40回文藝賞を受賞しました。

【簡単なあらすじ】

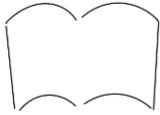
兄の部屋あさりを日常的に行い、自分の手口が完璧であると陶醉している修作と、そんな弟の行動を冷静に分析しつつ、淡々と対策を講じる兄の正気。冷酷で静かな兄弟バトルは徐々にエスカレートしていき、取り返しのつかないところまで発展する。そして、ようやく終息したように見えた物語は、最悪の結末へと進んでいく。

☆読書が苦手な人、男子、兄弟がいる人、おすすめです！



📖 図書館だより

📖 図書館だより



📖 図書館だより

